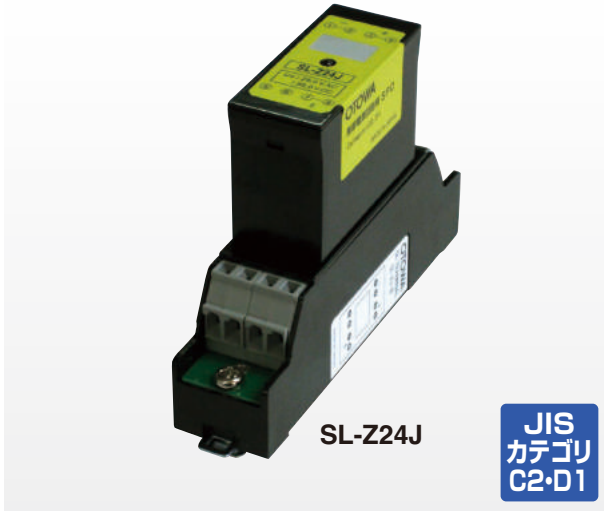


# 制御電源回路用SPD

## SL-ZJシリーズ



### JIS C 5381-21 対応

#### 特長

1. 制御電源回路 (AC・DC共用) に対応
3. DINレール対応
4. プラグインタイプ (点検、交換容易)
5. SPD機能表示付き
6. RoHS規制物質対応

#### 形式

SL-Z□J

- 最大連続使用電圧 (Uc)
  - 12 : 22.0V DC
  - 24 : 35.0V DC
  - 48 : 70.0V DC
- 制御電源回路用

#### 用途

形式	最大連続使用電圧 (Uc)	
SL-Z12J	AC・DC共用	DC 22.0V AC 16.0V
SL-Z24J	AC・DC共用	DC 35.0V AC 25.0V
SL-Z48J	AC・DC共用	DC 70.0V AC 50.0V

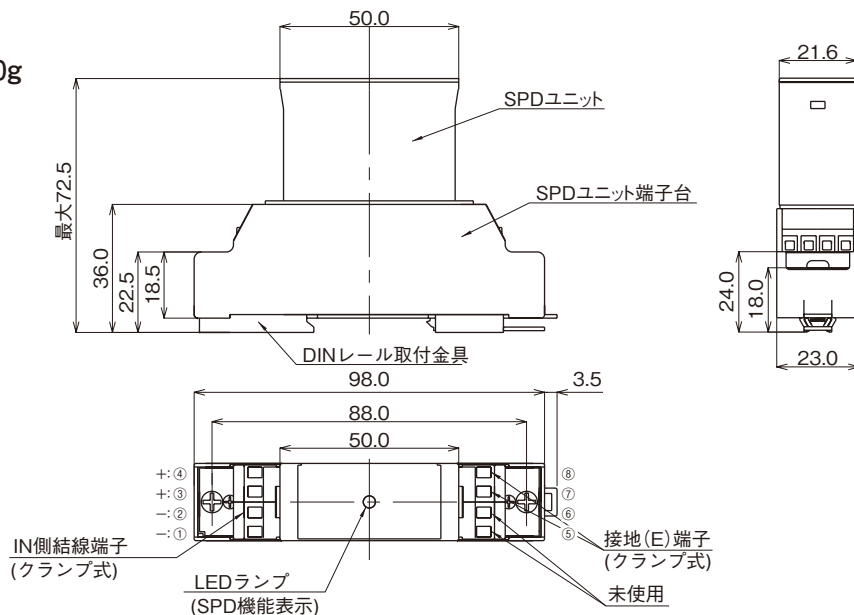
#### 特性表

形式	最大連続 <sup>注1)</sup> 使用電圧 Uc	電圧防護レベル Up		インパルス耐性 <sup>注2)注3)</sup>		静電容量 <sup>注4)</sup>
		線間	対地間	C2 (8/20μs)	D1 (10/350μs)	
SL-Z12J	22.0V DC	130V	600V	10kA	2kA	2500pF
SL-Z24J	35.0V DC	170V	600V	10kA	2kA	6000pF
SL-Z48J	70.0V DC	290V	600V	10kA	2kA	7500pF

注1) AC回路でも使用できますが、回路電圧のピーク値より大きいUcのSPDを選定してください。  
 注2) 2線合計での表記ですので各ライン(1線)の値は表記値の1/2になります。  
 注3) IECカテゴリC2, D1に対応。インパルス耐性 C2 : 8/20μs 10kA(正負・各5回・計10回)、D1 : 10/350μs 2kA(正負・各1回・計2回)  
 注4) 条件 : 1MHz, 1Vrms時(測定箇所線間)、参考値  
 注5) 使用電線サイズの仕様に合わせた電流容量でご使用ください。

#### 外形寸法図

質量 : 約100g



電源用SPD  
クラスI

電源用SPD  
クラスII

SPD盤・その他  
電源用避雷器

信号回路用SPD・  
避雷器

LAN用SPD・  
同軸用SPD

耐雷トランス

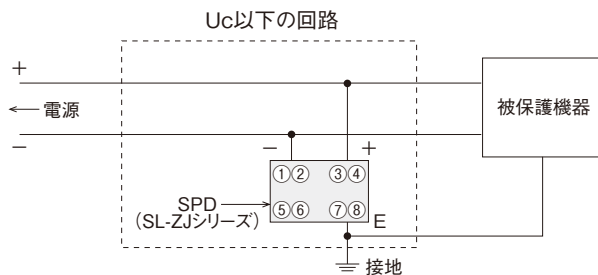
ホームアラスタ  
シリーズ

高圧用避雷器

雷関連製品

## 取り扱い

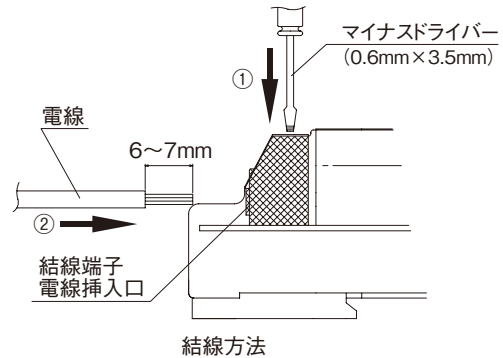
### 1. 接続例



### 2. 結線方法

結線が可能な電線サイズは、単線 $\phi 0.7 \sim \phi 1.8\text{mm}$ 、より線 $0.5 \sim 2.0\text{mm}^2$  (AWG24~12) です。また接地線は $2.0\text{mm}^2$ を使用してください。

- (1) 図に示すように電線の被覆を6~7mm剥き、導線部分を出します。
- (2) 結線端子の上部のドライバー挿入口にマイナスドライバーを置き、①の矢印方向へ垂直に押し込みます。
- (3) 電線挿入口に電線を②の方向に挿入し導電部分が見えなくなってからマイナスドライバーを外します。



### 3. 接地について

接地は結線端子のE (⑦⑧) 端子を使用して、 $2.0\text{mm}^2$ 以上のIV線で接続してください。なお、この時SPDの接地線と機器の接地線は、必ず1点で接地してください。(M4ネジ、DINレールによる接地は使用できません。)

### 4. SPD機能表示について

制御電源回路に接続することで、回路の電源供給によりSPD機能表示のLEDが点灯します。ただし、制御電源以外の回路に接続する場合は、SPD機能表示はできませんので、ご注意ください。

### 5. メンテナンス

- 毎年、襲雷シーズン前後及び襲雷直後に次の事項を確認してください。
  - メンテナンスをする場合、感電の恐れがありますので、SPD機能表示ランプ (LED) の点検確認以外は、必ずSPDの点検用スイッチを切ってください。
- (1) ケース外装樹脂に変色、変形があればSPDを交換してください。
  - (2) 電源を接続した状態でSPD機能表示ランプ (LED) が点灯することを確認し、消灯している場合はSPDを交換してください。
  - (3) 100V絶縁抵抗計 (メガー) で測定して、①②③④端子-⑦⑧ (E) 端子間の抵抗が $10\text{M}\Omega$ 以下である場合は、直ちにSPDを交換してください。